

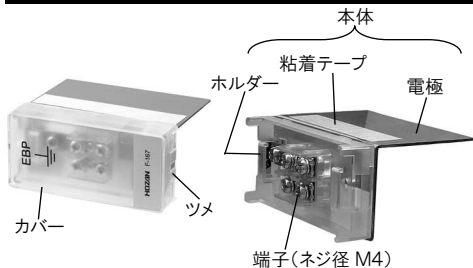
HOZAN

取扱説明書

F-167

アースターミナル

各部の名称



ご使用上の注意

⚠ 警告

1. 本品は静電気対策用のアース専用のターミナルです。アース線は必ず接地してください。接地されていないと、本来の目的を達しません。
2. 動力用のアース線を接続しないでください。感電の恐れがあります。
3. アース線や端子に活線を接触させないでください。感電の恐れがあります。

ご使用方法

本品は作業台の天面に、導電性マットで覆うように設置します。マット上で行う作業の邪魔にならないよう位置決めをしてください。

- 1 導電性マットを固定する両面テープを作業台の端部分に貼り、両面テープの剥離紙をはがして本品を取り付けます。

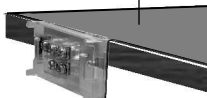
粘着テープの剥離紙



導電性マット固定用の両面テープ

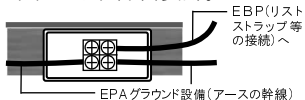
- 2 電極面の粘着テープの剥離紙をはがし、その上から導電性マットをかぶせ、圧迫して固定します。

導電性マット



- 3 EPAグラウンド設備(アースの幹線)を接続します。

いずれのネジ端子にも接続できますが、アースの幹線として視認しやすい位置をおすすめします(下図参照)。



空いているネジ端子にはEBP(リストストラップ等の接続ジャック)などを接続してください。

裸線の場合

ネジをゆるめてアース線をはさみ、線が抜けないようにしっかりと締め込みます。被覆を噛まないよう注意してください。

裸圧着端子・絶縁被覆付圧着端子の場合
ネジを取り外して圧着端子の穴にネジを通し、線が動かなくなるまでしっかりと締め込みます。

ご使用方法

各端子には2本までアース線を接続できます。

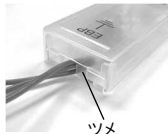
圧着端子の場合は、写真のように重ねることで、2本接続が可能です。

裸線の場合は左右に1本ずつ差し込んでください。



- 4 カバーを取り付けます。

接続したアース線の本数が多い場合は、カバーのツメを折り、スペースを広げられます。



設置完了後は、必ず接地の有効性を確認してください。接地の確認には、**F-235** アースラインチェッカーをお勧めします。

関連製品

F-235 アースラインチェッカー



手軽にアース(接地)の有効性を確認できます。

F-165 アースターミナル

リストストラップ用バナナジャック、導電性マット専用端子を備えたターミナル。

作業台周辺のアースを集約できます。



技術的なお問い合わせ

ホーサン テクニカルホットライン

☎06-6567-3132 E-mail: th@hozan.co.jp

【月曜日から金曜日(祝日を除く)の10:30~12:00・13:00~17:00】

ホーサン株式会社

本社 〒556-0021 大阪市浪速区幸町1-2-12
TEL(06)6567-3111 FAX(06)6562-0024